



2022年7月15日発行

充実した冬休みに！

14名でスタートした令和4年度、5月に2人の新たな友だちを加え、にぎやかに過ごした1学期66日間で終わりました。令和2年度から続くコロナ禍の中ですが、今学期は保護者の皆様のご協力を得て、いろいろな行事を再開することができました。外部の方の参加を得て開催した運動会をはじめ、修学旅行や今週行われた体験入学など、これまでリオ日学が行っていたことを少しずつ取り戻しています。懸念している感染状況は未だ増加傾向が続いているので、引き続き基本的な感染防止対策をしっかりととりながら、できることを増やしていきたいと考えています。



さて、明日から24日間の冬休みに入ります。長期休業中でしかできないことに取り組みながら、充実した休みにしてほしいと願っています。2学期は8月9日(火)から始まります。規則正しい生活を心がけ、健康・安全に気をつけてお過ごしください。

体験入学 7月11日(月)～15日(金)

11日(月)から5名のお友達が体験入学に参加し、とても楽しく充実した一週間を過ごすことができました。これを機会に、さらに友情を育んでほしいと願っています。次回の体験入学は、年明けの1月の予定です。また一緒に勉強したいですね。

Escola Japonesa do Rio de Janeiro



1 学期ラスト1週間



3・4年生は合同で道徳の授業を行いました。人数も多くなり意見も活発に出されました。



4年生書写の勉強です。お手本を見ながら、画の方向に気をつけて「麦」を書きました。



昼食会は2回ありました。体育館にテーブルを並べ、おいしくいただきました。メニューは、定番のフェジャオン（+牛肉・豚肉）でした。



6年生は理科で、プレパラートを作りました。そして、顕微鏡で植物の細胞を観察しました。



低学年体育は、ゲーム感覚で思いっきり体を動かしました。とても楽しそうでした。

3年生以上で行った児童生徒代表委員会。みんなで8月の生活目標について話し合いました。



高学年の図工は建築家になって、逆さの建物を作りました。素敵な街並みが完成しました。



休み時間もみんなで仲良く…。



中2は技術・家庭で植物を栽培しています。スイカを育てていますが実はなるのかな…？！

高学年は、ポルトガル語のマルセラ先生と一緒に、ブラジルの食べ物についての勉強をしました。



フレンドタイムは「天下統一への道」で、思いっきり体を動かしました。



低学年の音楽は、熊本先生から歌詞の意味を教わりながら、「てのひらをたのように」を元気よく歌いました。